



なごやかに持ち寄って納税される江津納税組合の人たち

行事メモ	
11月16日	市制七十七周年記念式
11月17日	水道局庁舎落成式
11月18日	共同募金
11月19日	ジフテリヤ、百日ぜき予防接種
11月20日	原付自動車標識一斉更新
11月21日	鳥取市職員採用試験
11月22日	三才児検診

市役所は、住みよい町や村づくりを、市民から信託されておる。この信託者の信頼にこたえるため、市ではより多くの果実を生み出す努力が続けられておる。九月末現在の鳥取市の一般会計予算是、二六億三千五百万円、そのうち市民のみなさんから納めてもらう税金は約七億円、この予算をもつとも効果的に使って、健康都市の建設は進められて行く。

自主納税は、私的にも公的にも有利なため、全国に納税組合がつぎつぎと誕生している。鳥取市にも九月

現在で三七二の納税組合ができるおり、有利な条件で納税が行なわれている。市内江津地区（六十戸）では、毎月二十五日に公民館に集り、税金や国保、国民年金の保険料、有線放送や作業場の利用料などを、のら着のまま持ちよつて、作り物のでき具合や、地区でのでき事など、なごやかな話し合いのなかで集金が行なわれている。

納税組合のことについてのお問い合わせは、市役所収税課、納税組合係におたがねください。

TEL八一一一一三七

## 納税は有利な方法で

もう一度よく見て渡れ  
手をあげて

昭和四十一年度  
交通安全スローガン



## 水道局庁舎落成 送水管増設工事完成

によせて

市内上町の元公会堂跡地（吉村徳平さんからご寄付いただいたもの）に、鉄筋コンクリート三階建延八二九平方メートル、附属建物五一二平方メートルの水道局庁舎が完成しました。水道事業は昭和二十七年十月一日に公布施行になった地方公営企業法によつて運営されていますが、公営企業という性格から、公共性と独立採算制が強く要求され、公共性では「市民の水はどうなことがあっても確保しない」独立採算制では「事業収益だけで、経営をまかないなさい」ということになっています。

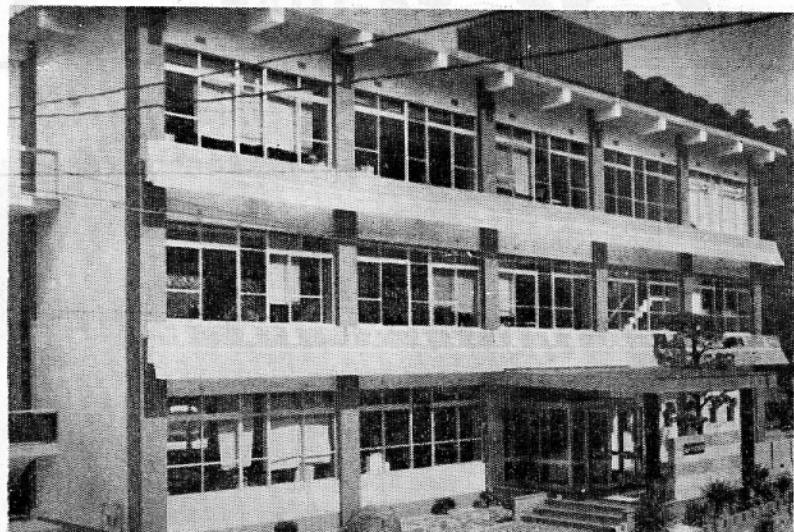
市勢の進展により、水道施設の拡張につぐ拡張が行なわれていますが、この建設費は一般の公共団体のそれとちがい、国庫補助が無く、必要な費用は全部企業債といふ借金でまかなふことになります。そういう事情のなかで、鳥取市の上水道は安定した給水を図るため努力しています。

### 鳥取市の水道は 三百五十年前から

鳥取市の水道の歴史は古く、いまから約三百五十年前池田光政が姫路から移封された後、久松山のふもと宮の内谷にため池を設け、木管・土管・竹管で城下に引き水をすることを計画し、元和三年に起工し、十六年間の歳月を費しました。

水は空気とともに、人間が生きたところが上水道の完備により、コック一つひねると、瞬間きれいな水が豊富に出るといつた便利さから、ついそのありがたさを忘れていることが多い。

十月一日には、市内叶にある第三水源地から、上町の配水池までの送水管増設工事の完成と、水道局庁舎の新築落成式が行なわれました。これを機会に、鳥取市の上水道について考えてみることにしました。

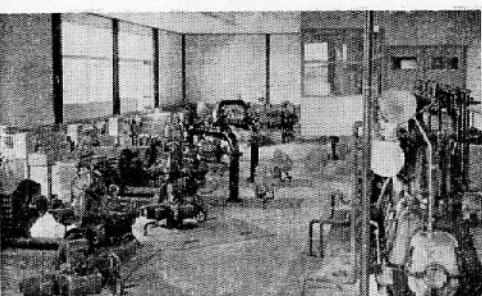


水道局庁舎を完成した

### 水道事業は 独立採算制

市内上町の元公会堂跡地（吉村徳平さんからご寄付いただいたもの）に、鉄筋コンクリート三階建延八二九平方メートル、附属建物五一二平方メートルの水道局庁舎が完成しました。水道事業は昭和二十七年十月一日に公布施行になった地方公営企業法によつて運営されていますが、公営企業という性格から、公共性と独立採算制が強く要求され、公共性では「市民の水はどうなことがあっても確保しない」独立採算制では「事業収益だけで、経営をまかないなさい」ということになっています。

市勢の進展により、水道施設の拡張につぐ拡張が行なわれていますが、この建設費は一般の公共団体のそれとちがい、国庫補助が無く、必要な費用は全部企業債といふ借金でまかなふことになります。そういう事情のなかで、鳥取市の上水道は安定した給水を図るため努力しています。



叶水源地のポンプ室

寛永九年に完成し、戦備上武士の家を対象に給水されました。

廢藩置県後は、邑美郡大字東町、西町共有水道として上水道の第一歩を踏みだしております。

当时市民のほとんどは、市内を流れる袋川の水や井戸水を飲用水としており、非衛生をまわる状態でした。この状態を憂い明治三十六年には、市内の開業医であった田中信慶氏が、私財を投げ出して調査研究した、上水道布設の資料を市当局に寄附し、一日も早く上水道の完備をして、悪えき流行の防止と、生活用水の確保をとな

め、四年後の明治四十年十二月市議会でようやく採択され、明治四十五年六月内務大臣の工事認可をもらひ、大正元年九月岩美郡國府町美敷地区に、総工費五十万五千円で叶水源地を水源とする水池が崩壊し、これの復旧や、使用水量の激増に伴う拡張工事が必要となり、昭和七年には国安地区に地下水を水源とする水源地をつくり、昭和十八年に鳥取地方を襲った大地震のため、この国安水源地のわき出る水の量が減り、その後敗戦とともに駐留していた連合軍の要請などもあって、第二回拡張工事が行なわれ、昭和二十五年三月、総工費千二百三十八万円をかけて叶地区に伏流水を水源とする、現在の第三水源地が建設されました。さらに、賀露・中ノ郷地区が給水区域に編入されたので、昭和二十五年度から三か年継続事業で、それぞれの地区に水源地と配水池を建設し、また、昭和二十七年の鳥取大火災の直後、都市計画として、復興三か年計画を立て、荒れ果てた配水設備を復旧する一方、全戸計量制の実施を計画して、水道使用量の公平負担を図るなど、幾多のうつり変りを経てここにちの施設を築きあげております。

### 伏流水を水源に 叶水源地ができる

八百七十七円をかけて水源池を完成し、市内上町の長田山（現存）に配水池を設け、大正四年十月給水人口約五万人を対象に給水を開始し、近代的な上水道が誕生しました。

## 叶一上町

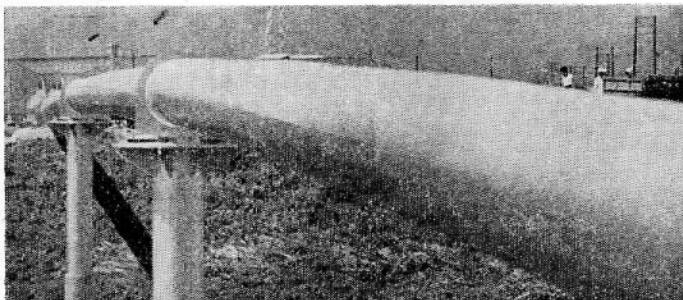
### 四、八〇〇メートルに 大型送水管

しかし、最近の生活文化の向上と、市周辺の十五か村合併、さらには、商工業の隆盛などにより、給配水量の増大、範囲の拡大など、さらに水道施設の拡張充実が必要急務となりました。そこで、昭和三十八年度から三か年計画で総事業費一億八千四百四十三万六千円をかけ叶水源地の施設の充実と、この水源地から上町の配水池までの約四千八百筋に、新しく直径六〇〇ミリの送水管を布設し、送配水の強化をはかり、一方では、市街地の配水管が古くなつていて、配水能力が悪かつたり、末端の地区的水圧低下を解消するため、配水管の取り替工事を、徹夜作業で行ない、水源の抜管工事としては、直径一、二〇〇ミリの集水管を、さらに百筋設布するなど、水源はもちろん送配水管や上水道施設を築き上げました。

### 鳥取市には三つの水源

鳥取市の上水道の水源は、美敷・叶・賀露の三か所で水を取つており、美敷の水源地は、貯水(ダム式)によるもので表流水を水源とし、叶水源地は、河床以下に集水管を埋設して水を取る方式である。

### ダム式、集水式、井戸式



新袋川を渡る600ミリ送水管

り、賀露水源地は深井戸による井戸式であり、それを特色ある水源となっています。賀露水源地は貯水池の表面水を導水管でろ過池に導水するもので、この貯水池の貯水量は五十二万七千九百九十二立方筋あり、ここから五つのろ過池に導水され、砂利層や砂の層を経た水は、塩素滅菌されることになる。毎日の送水能力は六千立方筋です。

賀露水源地の送水能力は毎日四千立方筋で、ここでは直径三十九筋の鋼管で、深さ百筋まで掘り込んで、昭和三十八年から三か年計画で総事業費一億八千四百四十三万六千円をかけ叶水源地の施設の充実と、この水源地から上町の配水池までの約四千八百筋に、新しく直径六〇〇ミリの送水管を布設し、送配水の強化をはかり、一方では、市街地の配水管が古くなつていて、配水能力が悪かつたり、末端の地区的水圧低下を解消するため、配水管の取り替工事を、徹夜作業で行ない、水源の抜管工事としては、直径一、二〇〇ミリの集水管を、さらに百筋設布するなど、水源はもちろん送配水管や上水道施設を築き上げました。

なんだものが二本あり、ここでは賀露、湖山、松保地区の一部に配水をしています。

### 無線借置で

#### 水位を記録

源太橋の川下にある叶水源地は昭和二十五年に新設されていましたが、市勢の発展により、水道の需要が激増したため、昭和三十六年に取水施設の増設をし、さらに昭和三十八年から三か年計画で整備充実しました。ここでは千代川右岸堤防に、口径千二百ミリの孔

のあいた集水用ヒューム管を百筋と、九百ミリの集水管を百五十筋埋設して、千代川の伏流水を取つています。この増設工事によつて、一日の最大取水量は三万一千四百六十筋となり、全市の給水量の七十六筋を取り水できる主力水源となっています。

またこの水源地では、百五十馬力のポンプ二台で、六百ミリの送水管をとおし上町の配水池に水を送り、百馬力のポンプ一台と、七十五馬力のポンプ一台で三百五十ミリの配水管により吉成、富安、鳥取駅附近一帯に水を送り、また、倉田、美穂、大正、米里、面影、津ノ井地区には、別の七十五馬力ポンプで配水しており、予備ポンプと合わせて、六合のポンプが設備されております。さらにこの水源地の操作室は自動制御装置(ワンマンコントロール)になつてお

り、ボタンを押すだけでポンプが動いたり、送水管の弁が開閉したりするようになつております。以前のようにいちいち外に出て弁の開閉などしなくてもよいことになります。

### 大阪までつづく

#### 送配水管

鳥取市の現在の給水人口は、九万五千六百人、世帯数では一万九千三百戸ですが、急増している世帯分離や、工場誘致などにより、給水量はますます増大して行くことでしょう。

また、現在の送配水管の総延長は二百四十筋となつておらず、これは鳥取から大阪まで布設したことになります。増大する給水量は、さらにこの管の布設延長をのばすことになり、加えて古くなつた配水管の取り替えなど、水道事業には、まだまだやらなくてはならないことがあります。増大する給水量は、

これが山積しています。

水道事業の将来、簡易水道のことなどお知らせすることが沢山あります。が次回にまわすことにします。



地元町内会が水道局庁舎落成を祝って展示会

## 湖山に保育所ができる

九月定例市議会は九月二十八日に招集され、十月八日までの十一日間の日程で開かれました。提案された議案のおもなものはつきのとおりです。

### 一般会計補正予算

一般会計では総額六千四百六十万八千円の補正。総務関係、財政調整基金積立金として一千一百万円を始め、市民会館建設費、及び永久選挙人名簿に関する経費など。

民生関係 近く竣工する運びとなりました湖山保育所を開設するための経費、保育所・母子寮など各施設の所要経費に五百五万六千円など。

衛生関係 新しく財團法人鳥取環境衛生公社を設立するための七百三十万円などを追加。

農林関係 伏野地区の海岸砂地造林事業費に一百五万八千円及び農村整備事業の補助金などを追加。

土木関係 鹿垣一号線・吉岡法楽寺線の改良事業費と雲山中央線の舗装事業費など六百二万円を部落内舗装の強化及び市街地舗装の充実を図るために四百万円、交通安全施設整備、駅自動車乗車施設の設置費などを追加。

教育関係 基準改定に伴なう保育費や給食費補助など二百七十万円、米里公民館の移転工事

に伴なう土地購入費として一千四百九十二万二千円追加。

教育関係 基準改定に伴なう保育費や給食費補助など二百七十万円、米里公民館の移転工事

費に二百二十九万六千円、その他教材費など諸経費を追加。

### 特別会計補正予算

▼水道関係 電力費及び薬品費の追加と、配水工事費及び新庄舍電話交換施設費などに四百十三万三千円。

▼市立病院関係 駅南区画整理事業の施行に伴なう院長公舎の移転及び医療器械の購入費など四百七十七万七千円。

### その他の議案

▼消防団員等公務災害補償条例の制定と非常勤の消防団員に対する損害賠償の一部が年金制度に変り市賃額が引き上げられるなど、市条例全般的改正をするもの。

▼宅地分譲(湖山地区) 旧飛行場跡地を売却し、住宅緩和と住宅行政の円滑化を図るためのもの。

▼保育所条例の一部改正 現在湖山町に建設中の保育所を保育所として開設するためのも

の。

▼産業功労のためのもの。

▼一般表彰

## 市制77周年記念式(10月1日)

### 功労のあった2団体人を表彰

この日、鳥取市年記念式が行われました。表彰条例に基づき市市政の振興、文化の向上や公共の福祉増進などに功労のあつた三十四人の方々や、二つの団体に記念品と表彰状が贈られました。



市役所6階で開かれた記念式

田中 則義	東品治
高田 彰夫	新町
奥田 武雄	古海
杉本 忠義	吉成
岩中 武夫	山町
山本 末二	長柄
中村	玄好町
山岡千恵子	

市役所6階で開かれた記念式

### 市役所前で取り付けられた音防音器

最近、テレビの画面に点線が横に走ったり、ガーランドといふような音がして大なりました。この原因は、原動機付自転車や自動車のエンジンから出る雑音電波のために道路沿いの家が最も大きな被害をうけています。

このため、県音防音防止協議会と県交通安全協会では市内の原動機付自転車の音防音運動を実施することにし、十月三日から十一月十二日まで、市役所前で音防音器の取り付けを行ないます。なお、取り付けの経費は一気筒当たり百五十円です。みんなが協力して目に見えない暴力「雑音」をなくしましょう。

学校医	萩原 武男	坂口晋一郎	東昌治町	二階町三丁目	西入堀川町	二階町三丁目	下立壳御前通	瀬川弥太郎	小林 良治	徳田カメコ	行徳三区
一般功労	吉井健次郎	吉方	片原五丁目	寺町	西町四丁目	吉岡源泉町	立川町二丁目	新品治町	中谷	竹田 賢治	吉谷忠右衛門
社会教育功劳	佐々木秀雄	河 内	金沢 部落	寺町	西尾 大介	西原	立川町二丁目	西品治町	門脇 克己	森本 審雄	吉田鉄太郎
教育文化功劳	猪子肥育組合	猪 子	金 沢	寺町	吉田鉄太郎	吉田	立川町二丁目	西品治町	吉田 鉄太郎	吉田 鉄太郎	吉田 鉄太郎
前用 治吉	猪子肥育組合	猪 子	金 沢	寺町	吉田 鉄太郎	吉田	立川町二丁目	西品治町	門脇 克己	森本 審雄	吉田 鉄太郎
細井 熊哲	猪子肥育組合	猪 子	金 沢	寺町	吉田 鉄太郎	吉田	立川町二丁目	西品治町	吉田 鉄太郎	吉田 鉄太郎	吉田 鉄太郎
新鑄物師町	猪子肥育組合	猪 子	金 沢	寺町	吉田 鉄太郎	吉田	立川町二丁目	西品治町	吉田 鉄太郎	吉田 鉄太郎	吉田 鉄太郎

# 市民会館の全容できる

## 急ピッチで進む内装工事

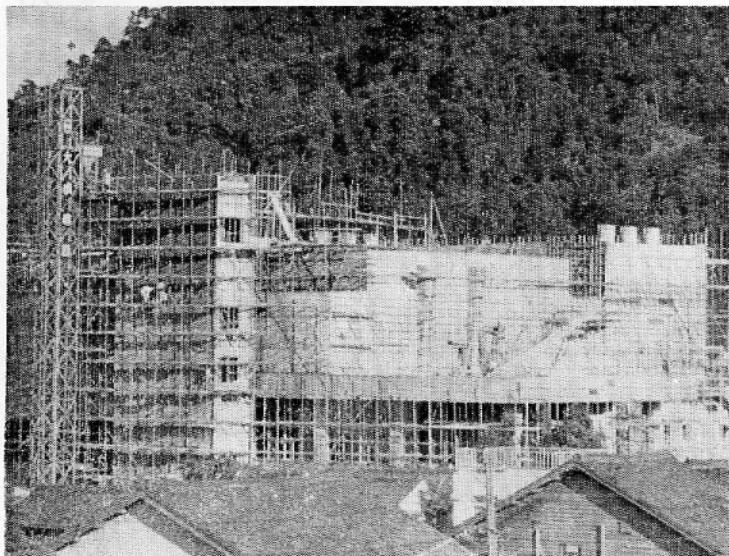
十二月中に完成予定

市民待望の本格的な文化の殿堂  
市民会館は、地上三階までのコン  
クリート打ちを終り、屋根、内装  
工事に取りかかっており、工程ど  
おり工事は順調に進み、十二月末  
には完成の予定です。

この市民会館は、一階から三階  
までふき抜けの舞台、収容人員千

五百人、全館冷暖房、空気調節設  
備などを完備し、とくに内部設備  
(音響効果)には力をいれて設計  
されており、市民の方々のご期待  
にそろそろ工事が進められてい  
る。

なお、会館は来年早々には開館  
する予定です。



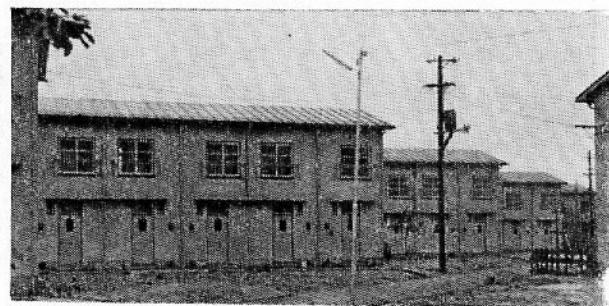
急ピッチで工事が進められている市民会館

## 五ヶ年計画で 旭町市住が完成

### 二百三十戸の文化住宅

市は、昭和三十六年から五年年  
計画で、総事業費一億四千百三十  
一万円をかけて旭町に改良住宅を  
建設していましたが、九月末日で  
計画どおり二百三十戸が完成しま  
した。

鳥取大火の直後、行き場のなか  
つた人たちを収容した応急バラッ  
クであつたものを整備解消したも  
ので、構造は、第二種簡易耐火構  
造平屋建(アーチ型)百八十六戸  
第二種耐火構造二階建四十四戸の  
計二百三十戸です。



完成した旭町住宅団地

## 原付自転車の標識取り替え日程 (場所、市役所 時間 9:00~4:00)

穗和(戸影田)	10月14、15 10月17、18	10月19、20、21	10月22、24、25	10月26、27、28、29 10月31、11月1、2、3 11月4、5、7、8 11月9、10、11、12
美大(神面倉) 賀美(郷山) 中(稻葉)				

## ますます有利になる 簡易保険

簡易保険は、創業五十周年を記念して、十月一日から、つぎのように加入者へのサービスの向上をはかることになりました。

- 1、配当金の増配
- 2、高令者に対する保険料払込みの免除
- 3、保険金削減支払いの緩和

なお、鳥取郵便局では、簡易保険創業五十周年記念の新加入運動を実施しています。

## 慰労・保養・会合に

三朝保養所 溪泉閣 をご利用ください  
電話 三朝 三一〇八二八番

文化、厚生施設の完備を急ぐ  
れることです。  
みんなが預けた郵便貯金は、大蔵省の資金運用部をとおって、国や地方の産業、経済の発展のため、また、学校や病院、住宅建設や道路などの整備に活用されています。

本市では、市庁舎、高草中学校、旭町住宅、じん芥処理施設場(コンボスト)などの建設、その他災害復旧などに使われ、わたしたちの身近なところで役立っています。

## 貯蓄と利殖の「郵便貯金」 郷土の文化、厚生施設に還元

このように「郵便貯金」は、貯蓄や利殖の外に大きな役目をもつておるもので、とくに十月を「住みよい郷土をつくる郵便貯金奨励月間」として、大蔵省、自治省などの後援のもとに、そぞう郵便貯金を利用する運動がくりひろげられています。

# みんなでしようぶな

## 体をつくろう

### 十月十日は「体育の日」

ことから十月十日を「体育の日」として国の祝日のひとつに定められました。

この祝日は、東京オリンピックを記念し（一九六四年十月十日）

スポーツをとおして、国民みんな

が健全な精神と体力づくりを行な

い、健康で豊かな楽しい暮しがで

きるよう、そして明るい夢のも

てる社会を築いていくこうという目

的で定められた日です。

市では、七月から陸上競技をか

わきりに、市民体育祭（第九回）

を行ない、十月八日には市民運動

会を明徳小学校で行ないました。

この日は小・中高校生・婦人会など

の競技やおどりなど、多彩な催し

で市民体育祭の幕を閉じました。

鳥取市婦人団体協議会（会長小谷名香さん）の運動会が開かれました。五十才以上のお母さんの五十メートル競争、リズム運動など多彩なプログラムによつて会が進められ、あちらこちらで「オカアチヤーンがんばって……」と子どもたちの声援がにぎやかでした。色白の置物のよくな母でなく、ピチピチと元気な、小麦肌のお母さんであります。健康を生み、健康を育てる母だからこそ……

お気軽に  
ご利用ください

### 同心配ごと相談

あなたの困っておられること  
を親身になつてお世話をします

とき 十月二十八日（金）

午前九時三〇分  
午後二時

ところ  
東部生協三階



たのしい50メートル競走

### お母さんが

### 運動会

十月三日には公設グラウンドで、

鳥取市婦人団体協議会（会長小谷

名香さん）の運動会が開かれまし

た。五十才以上の母さんの五十

メートル競争、リズム運動など多

彩なプログラムによつて会が進め

られ、あちらこちらで「オカアチ

ヤーンがんばって……」と子ども

たちの声援がにぎやかでした。

色白の置物のよくな母でなく、

ピチピチと元気な、小麦肌のお母

さんであります。健康を生み、健

康を育てる母だからこそ……

スポーツの秋、体力づくりの秋  
でもあります。みんながこの祝日  
を意義のある日とするよう。大い  
にスポーツに親しまましょう。

四宮 守正

将監 “千成りひよう

たん”を奪う

注・日本海新聞社発行

ぎのように記しています。

「将監諸卒を下知し、大声を

出し、時分はよきぞ早討てとい

うほどこそあれ、城の兵壇の上

へ臨み、喚き叫びて弓鉄砲を打

ち掛け、集めおきし大木どもこ

ろがし、石を打ちかけ、手近く

上りし者どもをば、槍をもつて

突き通し、よいよい声をあげ、

一同わめき立つ。この勢に乗

り、城内の雑人ばら、女子、子

どもまで出向ひ、木のきれ石臼

まで持ち出し投げかけられ、何

かはもってたまるべき。上より

突き落さる同勢にせり落さ

れ、象戯倒しをする如く、いや

が上に落ち重り、底も知れぬ深

き淵へ落ちこみける。鎧武者ど

も重り合い、水に落つれば助か

るべき様はなし。皆水底にて死

にける」

このとき、舟から上らなかつ

たものはごくわずかの人数で、

山を上つて本丸に攻め寄せた人

数はおよそ三百人ほど、いざれ

も戦をまじえないうちに、一人

も助からない湖山池のモクズ

となつてしましました。

ところのうまじるし、をいた

る

太閤記鳥取版

つづらお城の合戦 10

秀吉公は、心も落着かず

なんなる不さまなことか

と、それこそ歎きしりをし、自

分の腕を握りしめ、ひどくや

しがりましたがどうすることも

できませんでした。

そのため彼が秀吉公からいた

千成りひようたんの

馬印は将監に奪われてしまいま

した。

勢にさんざんなめにあつた様子

を「種場異談記」（徳永職男校

註・日本海新聞社発行）にはつ

ぎのように記しています。

「将監諸卒を下知し、大声を

出し、時分はよきぞ早討てとい

うほどこそあれ、城の兵壇の上

へ臨み、喚き叫びて弓鉄砲を打

ち掛け、集めおきし大木どもこ

ろがし、石を打ちかけ、手近く

上りし者どもをば、槍をもつて

突き通し、よいよい声をあげ、

一同わめき立つ。この勢に乗

り、城内の雑人ばら、女子、子

どもまで出向ひ、木のきれ石臼

まで持ち出し投げかけられ、何

かはもってたまるべき。上より

突き落さる同勢にせり落さ

れ、象戯倒しをする如く、いや

が上に落ち重り、底も知れぬ深

き淵へ落ちこみける。鎧武者ど

も重り合い、水に落つれば助か

るべき様はなし。皆水底にて死

にける」

このとき、舟から上らなかつ

たものはごくわずかの人数で、

山を上つて本丸に攻め寄せた人

数はおよそ三百人ほど、いざれ

も戦をまじえないうちに、一人

も助からない湖山池のモクズ

となつてしましました。

ところのうまじるし、をいた

る

太閤記鳥取版

つづらお城の合戦 10

秀吉公は、心も落着かず

なんなる不さまなことか

と、それこそ歎きしりをし、自

分の腕を握りしめ、ひどくや

しがりましたがどうすることも

できませんでした。

そのため彼が秀吉公からいた

千成りひようたんの

馬印は将監に奪われてしまいま

した。

勢にさんざんなめにあつた様子

を「種場異談記」（徳永職男校

註・日本海新聞社発行）にはつ

ぎのように記しています。

「将監諸卒を下知し、大声を

出し、時分はよきぞ早討てとい

うほどこそあれ、城の兵壇の上

へ臨み、喚き叫びて弓鉄砲を打

ち掛け、集めおきし大木どもこ

ろがし、石を打ちかけ、手近く

上りし者どもをば、槍をもつて

突き通し、よいよい声をあげ、

一同わめき立つ。この勢に乗

り、城内の雑人ばら、女子、子

どもまで出向ひ、木のきれ石臼

まで持ち出し投げかけられ、何

かはもってたまるべき。上より

突き落さる同勢にせり落さ

れ、象戯倒しをする如く、いや

が上に落ち重り、底も知れぬ深

き淵へ落ちこみける。鎧武者ど

も重り合い、水に落つれば助か

るべき様はなし。皆水底にて死

にける」

このとき、舟から上らなかつ

たものはごくわずかの人数で、

山を上つて本丸に攻め寄せた人

数はおよそ三百人ほど、いざれ

も戦をまじえないうちに、一人

も助からない湖山池のモクズ

となつてしましました。

ところのうまじるし、をいた

る

太閤記鳥取版

つづらお城の合戦 10

秀吉公は、心も落着かず

なんなる不さまなことか

と、それこそ歎きしりをし、自

分の腕を握りしめ、ひどくや

しがりましたがどうすることも

できませんでした。

そのため彼が秀吉公からいた

千成りひようたんの

馬印は将監に奪われてしまいま

した。

勢にさんざんなめにあつた様子

を「種場異談記」（徳永職男校

註・日本海新聞社発行）にはつ

ぎのように記しています。

「将監諸卒を下知し、大声を

出し、時分はよきぞ早討てとい

うほどこそあれ、城の兵壇の上

へ臨み、喚き叫びて弓鉄砲を打

ち掛け、集めおきし大木どもこ

ろがし、石を打ちかけ、手近く

上りし者どもをば、槍をもつて

突き通し、よいよい声をあげ、

一同わめき立つ。この勢に乗

り、城内の雑人ばら、女子、子

どもまで出向ひ、木のきれ石臼

まで持ち出し投げかけられ、何

かはもってたまるべき。上より

突き落さる同勢にせり落さ

れ、象戯倒しをする如く、いや

が上に落ち重り、底も知れぬ深

き淵へ落ちこみける。鎧武者ど

も重り合い、水に落つれば助か

るべき様はなし。皆水底にて死

にける」

このとき、舟から上らなかつ

たものはごくわずかの人数で、

山を上つて本丸に攻め寄せた人

数はおよそ三百人ほど、いざれ

も戦をまじえないうちに、一人

も助からない湖山池のモクズ

となつてしましました。

ところのうまじるし、をいた

る

太閤記鳥取版

つづらお城の合戦 10

秀吉公は、心も落着かず

なんなる不さまなことか

と、それこそ歎きしりをし、自

分の腕を握りしめ、ひどくや

しがりましたがどうすることも

できませんでした。

そのため彼が秀吉公からいた

千成りひようたんの

馬印は将監に奪われてしまいま

した。

勢にさんざんなめにあつた様子

を「種場異談記」（徳永職男校

註・日本海新聞社発行）にはつ

ぎのように記しています。

「将監諸卒を下知し、大声を

出し、時分はよきぞ早討てとい

うほどこそあれ、城の兵壇の上

へ臨み、喚き叫びて弓鉄砲を打

ち掛け、集めおきし大木どもこ

ろがし、石を打ちかけ、手近く

上りし者どもをば、槍をもつて

突き通し、よいよい声をあげ、

一同わめき立つ。この勢に乗

り、城内の雑人ばら、女子、子

どもまで出向ひ、木のきれ石臼

まで持ち出し投げかけられ、何

かはもってたまるべき。上より

突き落さる同勢にせり落さ

れ、象戯倒しをする如く、いや

が上に落ち重り、底も知れぬ深

き淵へ落ちこみける。鎧武者ど

も重り合い、水に落つれば助か

るべき様はなし。皆水底にて死

にける」

このとき、舟から上らなかつ

たものはごくわずかの人数で、

山を上つて本丸に攻め寄せた人

数はおよそ三百人ほど、いざれ

も戦をまじえないうちに、一人

も助からない湖山池のモクズ

となつてしましました。

ところのうまじるし、をいた

る

太閤記鳥取版

つづらお城の合戦 10

秀吉公は、心も落着かず

なんなる不さまなことか

と、それこそ歎きしりをし、自

分の腕を握りしめ、ひどくや

しがりましたがどうすることも

できませんでした。

そのため彼が秀吉公からいた

千成りひようたんの

ことしも十月一日

から年末にかけて、  
全国一せいに赤い羽  
根共同募金がはじま  
りました。

この運動は、こと  
して二十回目をむか  
えましたが、社会に  
は、不幸な生れつき  
のため暗い宿命に苦  
しんでいる人、不幸  
な境遇に悩んでいる  
人などが多くあります。

## みんながしあわせに

### 赤い羽根で助け合い

の設備にあることにしたためで  
す。  
なお、従来どおりこの赤い羽根  
の募金は、恵まれない人たちを收  
容している施設（乳児院、母子  
寮、子供学園、私立保育所、四恩  
寮、給産会など）社会福祉事業な  
どをおこなっている団体（里親の  
会、肢体不自由児協会、遺族会、  
母子会、身体障害者、らい予防協  
会、更生保護観察協会、市町村会  
福協議会など）に配布され、社  
会福祉の進展のために使われま  
す。



高田市長も街頭で募金

(3)

家賃 月額三千円程度（未

### 勤労者を対象に

### 宅地を分譲

### 湖山町の旧飛行場を

水道、排水路など完備

支払方法 即金分譲、分賦分譲

申込み資格者 本市に居住、ま  
たは勤務場所をもつております

現に住宅に困っている者

申込み受付など 十月二十一日

（十一月十日まで午前九時  
～午後四時（土曜日は午前  
十一時まで、日曜、祝祭日  
を除く。）

申込み用紙配布 市役所内開発  
公社事務局（三階）で十月  
二十日まで配布

鳥取市役所内開発公社事務局  
（旧湖山飛行場跡）

面積 約四万四千平方メートル（三百  
三十平方メートル単位に分譲）

価格 五百円  
設備 道路（五・五尺舗装）上  
三・三平方メートル当たり約六千

（五百円）

（五百円）

### 市営住宅の入居者を募集

のことの目標額は三百二十四万四千円と、昨年の目標額より約五十万円多い額が見込まれていますが、これはこの運動の二十周年を記念して「子どもの遊び場設置運動」もあわせてお

昭和四十一年度市営住宅入居者（湖山町）及び第二回補充入居者（湖山町市営住宅を除く）をつきのとおり募集します。

### 1 四十一年度市営住宅の入居者の募集

(1) 住宅 第二種公営住宅（湖山町）二十戸

(2) 資格 現に住宅にこまつて

いる者のうち、同居者があり、市内に住所または勤務場所を有する者で、世帯収入が下の表に示す額であること。

2 四十一年度市営住宅の第二回

補充入居者（湖山町市営住宅を除く）の募集

(1) 住宅 第二種公営住宅十五

世帯収入 (月額)	扶養者数 (年額)
27,500円以下	33万円 0人
30,000円	33万円 1人
32,500円	39万円 2人
35,000円	42万円 3人
37,500円	45万円 4人
40,000円	48万円 5人

戸（湖山町市営住宅を除く）資格 現に住宅にこまつてあるもののうち同居者があり、市内に住所または勤務場所を有する者で、世帯収入が月額二万円以下（所得税法による控除後の金額）

家賃 月額千百円（二千四百円）

（3） なお、公募期間（十月五日～月二十日）、抽せん日（十月二十日七日、抽せん会場、市役所六階会議室）は、1、2いずれも同じです。

希望者は、民生部厚生課住宅係へ所定の用紙に記入のうえ申し込

みください。

市教育委員会では、市民の創作的活動、美術文化の振興をはかるため、つきのとおり美術展を開催します。

（1） 市立体育館

（2） 湖山町市営住宅を除く

（3） 家賃 月額千百円（二千四百円）

（4） 入居者

（5） 市役所内開発公社事務局

（6） 市役所内開発公社事務局

（7） 市役所内開発公社事務局

（8） 市役所内開発公社事務局

（9） 市役所内開発公社事務局

（10） 市役所内開発公社事務局

（11） 市役所内開発公社事務局

（12） 市役所内開発公社事務局

（13） 市役所内開発公社事務局

（14） 市役所内開発公社事務局

（15） 市役所内開発公社事務局

（16） 市役所内開発公社事務局

（17） 市役所内開発公社事務局

（18） 市役所内開発公社事務局

（19） 市役所内開発公社事務局

（20） 市役所内開発公社事務局

（21） 市役所内開発公社事務局

（22） 市役所内開発公社事務局

（23） 市役所内開発公社事務局

（24） 市役所内開発公社事務局

（25） 市役所内開発公社事務局

（26） 市役所内開発公社事務局

（27） 市役所内開発公社事務局

（28） 市役所内開発公社事務局

（29） 市役所内開発公社事務局

（30） 市役所内開発公社事務局

（31） 市役所内開発公社事務局

（32） 市役所内開発公社事務局

（33） 市役所内開発公社事務局

（34） 市役所内開発公社事務局

（35） 市役所内開発公社事務局

（36） 市役所内開発公社事務局

（37） 市役所内開発公社事務局

（38） 市役所内開発公社事務局

（39） 市役所内開発公社事務局

（40） 市役所内開発公社事務局

（41） 市役所内開発公社事務局

（42） 市役所内開発公社事務局

（43） 市役所内開発公社事務局

（44） 市役所内開発公社事務局

（45） 市役所内開発公社事務局

（46） 市役所内開発公社事務局

（47） 市役所内開発公社事務局

（48） 市役所内開発公社事務局

（49） 市役所内開発公社事務局

（50） 市役所内開発公社事務局

（51） 市役所内開発公社事務局

（52） 市役所内開発公社事務局

（53） 市役所内開発公社事務局

（54） 市役所内開発公社事務局

（55） 市役所内開発公社事務局

（56） 市役所内開発公社事務局

（57） 市役所内開発公社事務局

（58） 市役所内開発公社事務局

（59） 市役所内開発公社事務局

（60） 市役所内開発公社事務局

（61） 市役所内開発公社事務局

（62） 市役所内開発公社事務局

（63） 市役所内開発公社事務局

（64） 市役所内開発公社事務局

（65） 市役所内開発公社事務局

（66） 市役所内開発公社事務局

（67） 市役所内開発公社事務局

（68） 市役所内開発公社事務局

（69） 市役所内開発公社事務局

（70） 市役所内開発公社事務局

（71） 市役所内開発公社事務局

（72） 市役所内開発公社事務局

（73） 市役所内開発公社事務局

（74） 市役所内開発公社事務局

（75） 市役所内開発公社事務局

（76） 市役所内開発公社事務局

（77） 市役所内開発公社事務局

（78） 市役所内開発公社事務局

（79） 市役所内開発公社事務局

（80） 市役所内開発公社事務局

（81） 市役所内開発公社事務局

（82） 市役所内開発公社事務局

（83） 市役所内開発公社事務局

（84） 市役所内開発公社事務局

（85） 市役所内開発公社事務局

（86） 市役所内開発公社事務局

（87） 市役所内開発公社事務局

（88） 市役所内開発公社事務局

（89） 市役所内開発公社事務局

（90） 市役所内開発公社事務局

（91） 市役所内開発公社事務局

（92） 市役所内開発公社事務局

（93） 市役所内開発公社事務局

（94） 市役所内開発公社事務局

（95） 市役所内開発公社事務局

（96） 市役所内開発公社事務局

（97） 市役所内開発公社事務局

（98） 市役所内開発公社事務局

（99） 市役所内開発公社事務局

（100） 市役所内開発公社事務局

（101） 市役所内開発公社事務局

（102） 市役所内開発公社事務局

（103） 市役所内開発公社事務局

（104） 市役所内開発公社事務局

（105） 市役所内開発公社事務局

（106） 市役所内開発公社事務局

（107） 市役所内開発公社事務局

（108） 市役所内開発公社事務局

（109） 市役所内開発公社事務局

（110） 市役所内開発公社事務局

（111） 市役所内開発公社事務局

（112） 市役所内開発公社事務局

（113） 市役所内開発公社事務局

（114） 市役所内開発公社事務局

（115） 市役所内開発公社事務局

（116） 市役所内開発公社事務局

（117） 市役所内開発公社事務局

（118） 市役所内開発公社事務局

（119） 市役所内開発公社事務局

（120） 市役所内開発公社事務局

（121） 市役所内開発公社事務局

（122） 市役所内開発公社事務局

（123） 市役所内開発公社事務局

（124） 市役所内開発公社事務局

（125） 市役所内開発公社事務局

（126） 市役所内開発公社事務局

（127） 市役所内開発公社事務局

（128） 市役所内開発公社事務局

（129） 市役所内開発公社事務局

（130） 市役所内開発公社事務局

（131） 市役所内開発公社事務局

（132） 市役所内開発公社事務局

（133） 市役所内開発公社事務局

（134） 市役所内開発公社事務局

（135） 市役所内開発公社事務局

（136） 市役所内開発公社事務局

（137） 市役所内開発公社事務局

（138） 市役所内開発公社事務局

（139） 市役所内開発公社事務局

（140） 市役所内開発公社事務局

（141） 市役所内開発公社事務局

（142） 市役所内開発公社事務局

（143） 市役所内開発公社事務局

（144） 市役所内開発公社事務局

（145） 市役所内開発公社事務局

（146） 市役所内開発公社事務局

（147） 市役所内開発公社事務局

（148） 市役所内開発公社事務局

（149） 市役所内開発公社事務局

（150） 市役所内開発公社事務局

（151） 市役所内開発公社事務局

（152） 市役所内開発公社事務局

（153） 市役所内開発公社事務局

（154） 市役所内開発公社事務局

（155） 市役所内開発公社事務局

（156） 市役所内開発公社事務局

（157） 市役所内開発公社事務局

（158） 市役所内開発公社事務局

（159） 市役所内開発公社事務局

（160） 市役所内開発公社事務局

（161） 市役所内開発公社事務局

（162） 市役所内開発公社事務局

（163） 市役所内開発公社事務局

（164） 市役所内開発公社事務局

（165） 市役所内開発公社事務局

（166） 市役所内開発公社事務局

（167） 市役所内開発公社事務局

（168） 市役所内開発公社事務局

（169） 市役所内開発公社事務局

（170） 市役所内開発公社事務局

（171） 市役所内開発公社事務局

（172） 市役所内開発公社事務局

（173） 市役所内開発公社事務局

（174） 市役所内開発公社事務局

（175） 市役所内開発公社事務局

（176） 市役所内開発公社事務局

（177） 市役所内開発公社事務局

（178） 市役所内開発公社事務局

（179） 市役所内開発公社事務局

（180） 市役所内開発公社事務局

（181） 市役所内開発公社事務局

（182） 市役所内開発公社事務局

（183） 市役所内開発公社事務局

（184） 市役所内開発公社事務局

（185） 市役所内開発公社事務局

（186） 市役所内開発公社事務局

（187） 市役所内開発公社事務局

（188） 市役所内開発公社事務局

（189） 市役所内開発公社事務局

（190） 市役所内開発公社事務局

（191） 市役所内開発公社事務局

（192） 市役所内開発公社事務局

（193） 市役所内開発公社事務局

# 原付自転車も賠償保険

十月一日から強制加入

このほど、自動車損害賠償保険法が改正されました。

このため原動機付自転車（排気量一二五cc以下のモーターバイク）もことしの十月一日から強制保険（自動車損害賠償責任保険）に加入しなければならなくなり（加入者はその標識に保険加入をあらわす標章をつける）違反すると六ヵ月以下の懲役（または五万円以下）の罰金に科せられます。

この改正は、これまで同保険の対象外であった原付自転車による事故の場合、被害者を保護するとともに、加害者にもせめて最底の賠償能力を確保させるという目的で行なわれたものです。

なお、保険料は一合一年契約で二千五百四十円です。また、加入の手続きは、市内各火災保険会社、農協などで受け付けます。

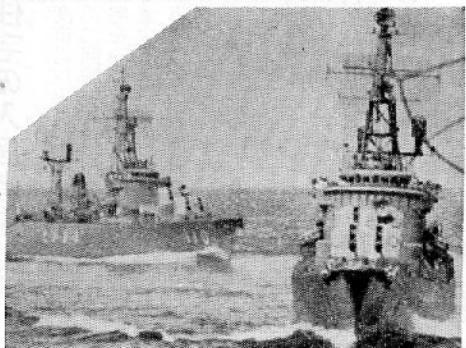
## 食糧消費総合調査にご協力ください

十一月四日から八日までの五日間、農林省の主唱で全国一せいに消費者の食生活を調査することになりました。

この調査は、近年とくに多種多様化する食生活の実態をはあく

し、食糧需給計画、食糧需用予測、最適生産目標の設定及び消費者家計の安定などの、基礎資料を整備するためのものです。なお、この調査の準備調査として、十月二十七日ころから調査員が訪問しますのでご協力ください。

## 自衛官の募集が行なわれています



自衛隊の規律ある団体生活で身につけた技術・責任感や根性は、一般社会においても歓迎されていてようです。もちろん本人の希望で、自衛隊で内に残って上に進むことができます。

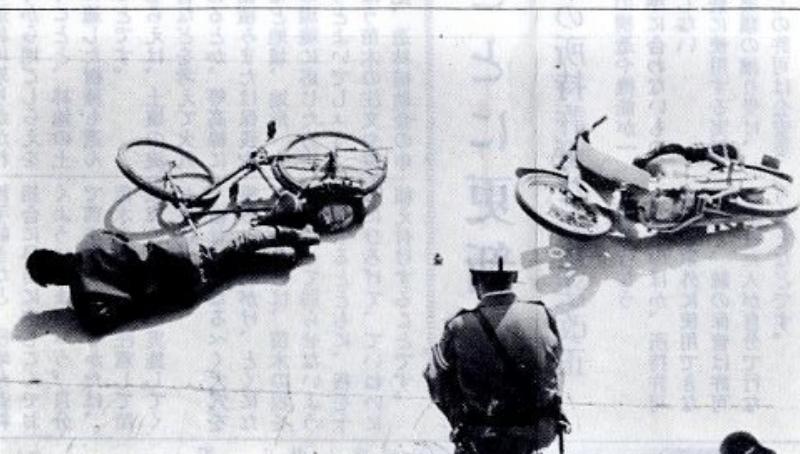


社会人としても豊かな人となるために、訓練の余暇にラグビー やいけ花、野球、碁、柔剣道、茶道、バレーボールなどが行なわれている。

区分	資 格	受付場所	1 次 試験		2 次 試験	
			期日	内 容	期日	内 容
防衛大学生	高卒(見込)の満18歳以上の21歳未満現自衛官は23歳未満	9月 11月 10月 上旬	自衛隊鳥 または鳥 取地方連 絡部	国語、数学 社会、英語 外國語(英 独、仏のう ち、1科目)	12月 上旬	口述試験 身体検査
のへ航 み空 は学 海生上	高卒(見込)の満18歳以上20歳未満現自衛官は21歳未満	9月 11月 (6月) 3月 5月	国語、数学 社会、物理 (生物)、英 語適性検査	12月中 旬(6下旬)	口述試験 航空身体 検査	
陸・海・空士等	2 18歳以上25歳未満	常時	簡単な筆記試験 (国語、数学、社 会、理科、作文) 口述試験、身体 検査、高校在学者 に対し、9月以 降は早期試験の便 宜をはかりま す。	9月 11月 中旬	11月 下旬	口述試験 身体検査
学生	高卒(見込)の満18歳以上22歳未満の女子	9月 11月	国語、数学 社会、英語	11月 下旬	口述試験 身体検査	
生自衛徒隊	中卒(見込)の満15歳以上17歳未満	9月 11月	国語、数学 社会、英語	12月 上旬	口述試験 身体適性検査	

# とどり市報

# みんなで防ごう 交通事故



原動機付自転車も  
運転をあやまると  
凶器になる

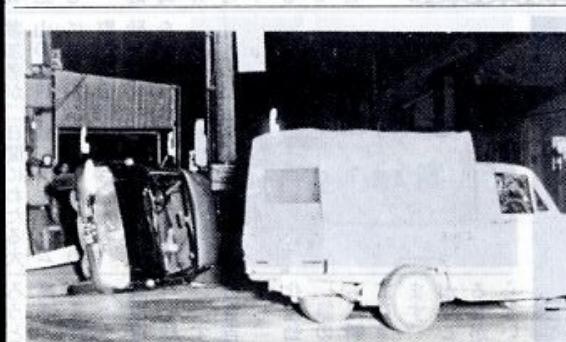
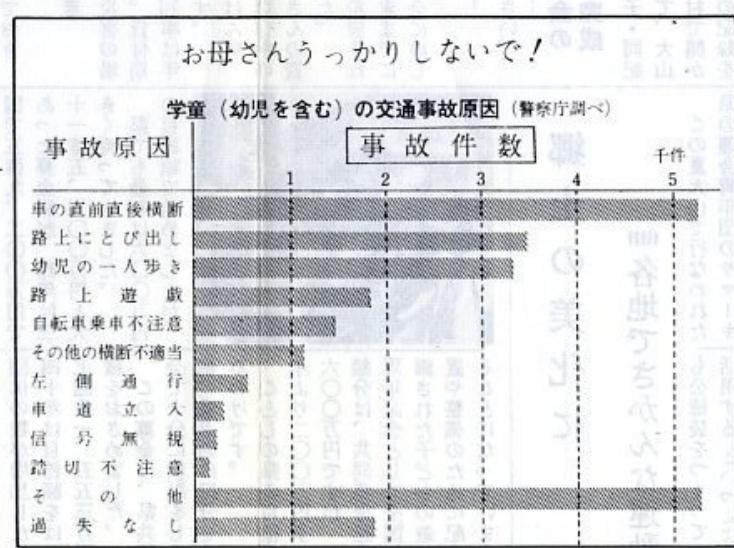
もう少しスピードを  
落してたらこんなことには  
ならなかつただろう  
県庁前十字路で



対象者 金額 締め切り日 印有効	十一月一日の希望者は十月二十二日まで(当日の消印有効)	十一月八日の希望者は十一月二十九日まで(当日消印有効)
二十才以上 の鳥取市民(男女) は問いません	十一月八日午後一時から四時まで巡回施設(おもなもての鳥取市立・第一給食センター・城北浄苑・駅南工業地帯・叶水源・その他の巡回施設)	十一月八日午後一時から四時まで巡回施設(おもなもての鳥取市立・第一給食センター・城北浄苑・駅南工業地帯・叶水源・その他の巡回施設)
無料 料金 無料	希望の方は ハガキに住所、氏名、返信用宛名を記入のうえ、市役所総務部庶務課広報係まで申し込みください。	希望の方は ハガキに住所、氏名、返信用宛名を記入のうえ、市役所総務部庶務課広報係まで申し込みください。
	抽選により決定します。 なお、抽選もの方は次回に優先的にご案内します。	抽選により決定します。 なお、抽選もの方は次回に優先的にご案内します。

## 市の施設めぐり

希望者募集!!



ちょっとの注意と  
ゆずり合う心が  
あつたら、こんな  
ことには……  
鹿野街道十字路で

「自動車は人間がつかうもの……」それはあたりまえのことだ、という前に、そのあたりまえのことが、そうでない現状をもう一度みんなで考えなおさなければならぬ。

すべてに優先しなくてはならない人間の生命が、自分たちの生活文化向上のためにつくった自動車で、無残にも奪われている。これでは、自動車を使うのではなく、凶器(自動車)に使われている運転者ということになる。

自動車を運転する者は、一刻も早く冷静な人間にかえてるべきだ。横断歩道は歩行者を守るために安全ベルトだと思う

が、その白線のベルトの上で命を奪われる、こうなるのだと、人間はどこを歩けばいいのだ、と叫びたくなる。交通事故を原因別に見ると、一番多いのが車の直前直後の横断だ。道路交通法では「歩行者は、車輛の直前または直後で道路を横断してはならない」と決められている。これは明らかに危険なばかりでなく、法律違反の行為でもある。だからといって、飛び出した人間を自動車がひいていい道理はない。停車している自動車がある場所を、通過する場合の運転者は、とくに安全運転に注意すべきだ。

鳥取交通安全対策協議会設立総会を開き、会長に高田五団体の代表が集まって、鳥取市長を選んだ。この会は交通安全や、交通の円滑対策などを推進していくことになるが、これを機会に全市民あげて、交通事故の防止に真剣に取り組んで行きたいのだ。

いつどこへ  
とびだすか  
わかりません  
親も車も  
気をつけま  
しょう

こどもはボール

